



会員番号(No.48447):上山 由美子氏 撮影

## 特集

### まんがでわかる! 社会福祉士のお仕事

～公益社団法人神奈川県社会福祉士会による社会貢献～

……………p.4-5

- 〈報告〉第30回 日本社会福祉士会全国大会・  
社会福祉学会 東京大会 …………… p.2-3
- 支部発!「よりそい、ともに」  
～湘南東支部からの報告～ …………… p.6
- 2021(令和3)年度～2022(令和4)年度  
理事会報告 …………… p.7
- 公開講座・研修情報 …………… p.8



2022年7月2日(土)・3日(日)の二日間にわたり「日本社会福祉士会全国大会・社会福祉学会 東京大会」が東京都江東区の「ホテルイースト21東京」にて開催されました。第30回を数える今大会は、コロナ禍による制限緩和による3年ぶりの参集とオンラインの同時開催となり会場は多くの参加者の熱気に包まれました。

テーマである「ソーシャルワークを紡ぐ～一人ひとりがつながりを実感できる社会への変革と社会的包摂の実現～」は、昨年4月に施行された「社会福祉法等の一部改正」のもと新たな社会福祉士のあり方にふさわしい内容となりました。とりわけ新型コロナウイルス感染症の拡大で一人ひとりの命の尊さやつながり、支え合うことの大切さ等が注目され、一方では社会的な格差の拡大、社会的孤立の増大といった課題によって社会基盤の構築が急がれていること、世界中で多発する気候変動、紛争、人権の抑圧といった問題への対応は未来を生きる次世代に対して、平和や社会正義の実現、人権擁護、多様性の尊重といったソーシャルワークの価値が問われています。まさに私たちソーシャルワーカーの真価が発揮されることが期待されていることを認識せざるを得ない現状にあって、演者からは一人ひとりのウェルビーイングを高めるための実践の報告が相次ぎ、「これからの社会のあり方」に関する英知が結集した大会になりました。

その意味で厚生労働省社会・援護局総務課地域福祉課地域共生社会推進室併任の社会福祉専門官である道念由紀氏による行政講演「これからの社会福祉士への期待」は興味深く注目されるもので、包括的な支援体制の整備と重層的支援体制整備事業の位置づけについて触れ、縦割りを超え支え手、受け手を越えた関係づくりの必要性が強調されました。道念氏は「課題の複合化と複雑化の背景には社会的孤立などの関係性の貧困があり、本人の自己肯定感や自己有用感の低下につながっていることが多い。そのため信頼の構築を丁寧に行うことが大切です」と述べるなど同事業による課題を明確にしました。「いま大きな変革にある社会福祉の歴史に社会福祉士の皆さんの力を期待している」(道念氏)。同省では地域共生社会のポータルサイトを昨年開設しており、さまざまな情報提供を行っています。

続いて法政大学現代福祉学部の高良麻子教授による基調講演「すべてのひとがWell-beingを実現できる社会への変革に向けたソーシャルワーク」が開かれました。高良教授はこの30年間のソーシャルワークの紡ぎを振り返りつつ、OECDのWell-beingフレームワークからみた日本の現状を、所得格差の貧困の解決にソーシャルキャピタルの重要性を指摘しました。高良教授は「ソーシャルワーカーは希望を失ってはいけませんが絶望感に苛まれることもあるかもしれない。しかしなんとかしなければならぬ将来、社会の仕組みの変革が必要です」と規範や基準に入らない人が差別や排除の対象になっている現状を改めて指摘し社会



開会式



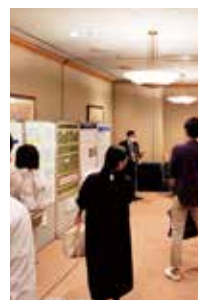
道念氏



高良教授



ソーシャルワーカー4団体によるシンポジウム



ポスター

# 全国大会・社会福祉学会 東京大会

福祉士の強みを大切にしながらミクロ、メゾ、マクロの視点の重要性を強調しました。

シンポジウムでは、日本ソーシャルワーカー協会、日本精神保健福祉士協会、日本医療ソーシャルワーカー協会、日本社会福祉士会のソーシャルワーク4団体が何を目標にどのように協働を推進すべきかを話し合いました。

二日目は分科会に分かれ権利擁護、地域支援、実践研究などについて発表が行われました。自主企画シンポジウムは「福祉的支援が必要な被疑者・被告人への入口支援」と「コロナ時代の社会生活制限下における社会福祉士の労働環境とやりがいに関する調査研究」の2つが開かれ関心を集めていました。

また今大会からはじめて採用された「ポスター発表」では相談援助や実践の研究、報告など10本が採択。発表者のひとりで熊本市にある「熊本市児童家庭支援センター アグリ」の主任相談員、西森ゆきさん(認定社会福祉士)は、妊娠期における母子支援の課題に着目。「内密出産」に至った母親が周囲に相談できない現状を指摘しました。同市は新生児保護施設「こうのとりのゆりかご」で全国的に注目されている慈恵病院の“お膝元”。「妊娠前からソーシャルワーカーがかかわることで安心を得られる。母子の愛着形成にも影響し虐待の予防にもつながると思う。一方で人員の配置は課題です」(西森さん)。ポスター発表は初めての応募だったといい、聴講した他のソーシャルワーカーから新しい気づきがあったなどの感想を得たと笑顔でした。更生保護分野からは神奈川県地域生活定着支援センターの倉西隆男さんによる薬物依存症の人の調整支援について発表もありました。

学会運営委員会委員の稲嶺裕子さんは「次回の大分大会でもポスター発表を予定しています。皆さんの現場で行っている日ごろの実践をまとめて、気軽に応募してほしい」と話していました。

午後の記念講演では東京大学先端科学技術研究センター准教授の熊谷晋一郎さんがオンラインで登場。「自立とは何か一生涯を支えるソーシャルワーカーへの期待」をテーマに講演し、社会が障害のある人にじゅうぶんな依存先を提供していない現状を指摘。地域と市場の開拓に期待を込めていることを明らかにしました。

合計1502名が参加した同大会は来年7月1~2日に開かれる「大分大会」へバトンが渡されて幕を閉じました。

(報告・神奈川県社会福祉士会広報委員全国大会担当)



一発表



発表する西森さん

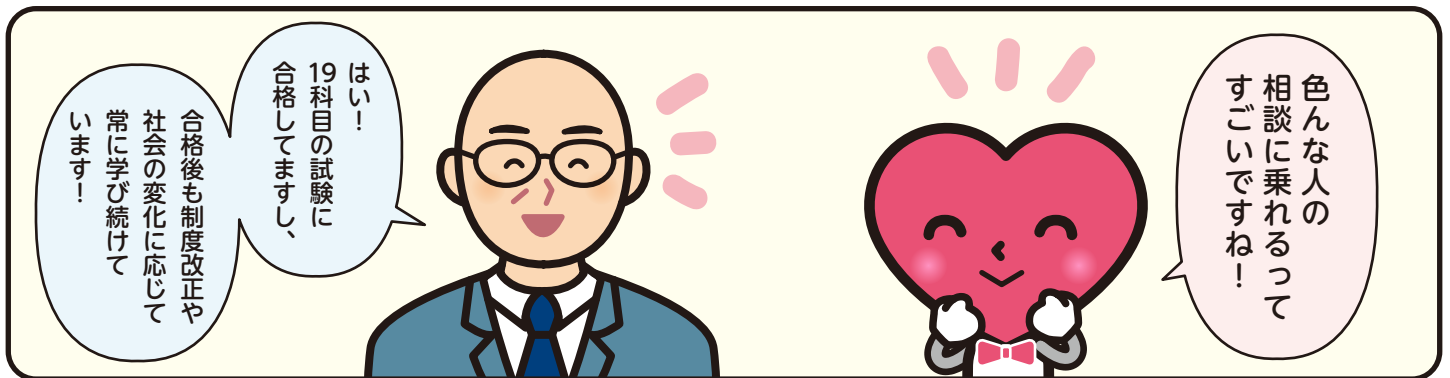
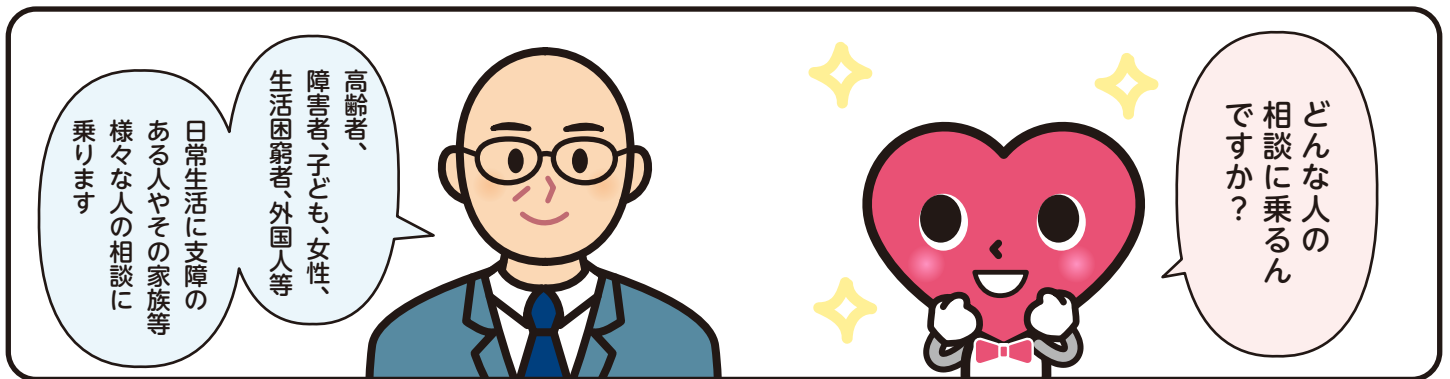
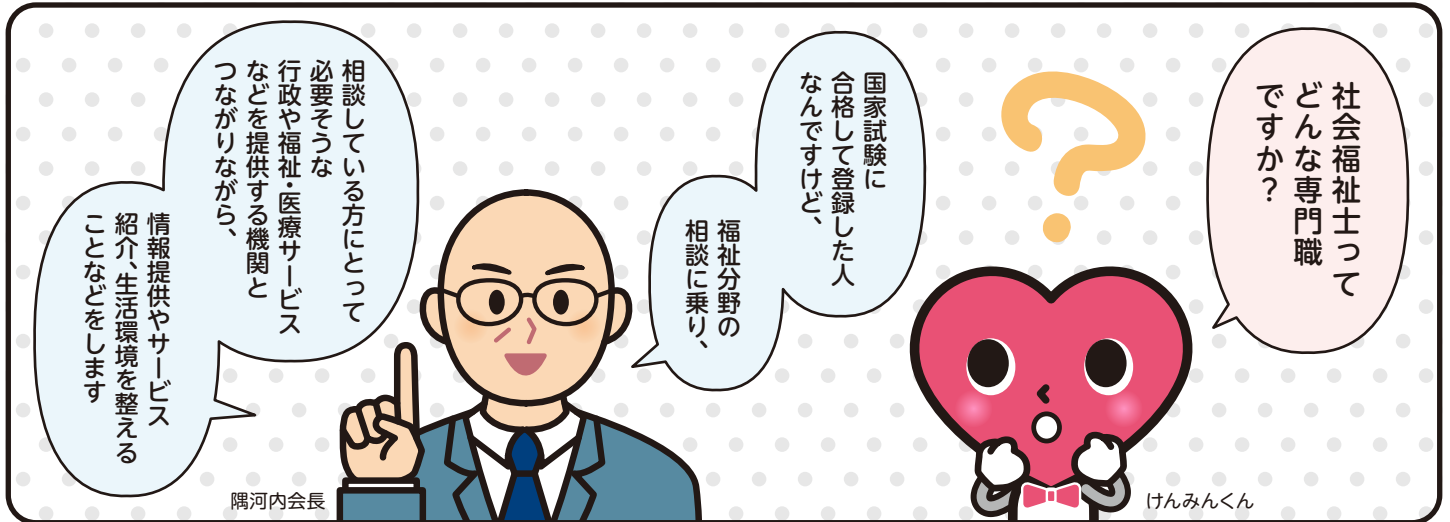


「自立とは何か」熊谷晋一郎さん



東京から大分へバトンタッチ

## 1 社会福祉士の専門性



### 参考

#### 社会福祉士及び介護福祉士法

社会福祉士は、専門的知識及び技術をもって、身体上もしくは精神上の障害があること、または環境上の理由により日常生活を営むのに支障がある者の福祉に関する相談に応じ、助言、指導、福祉サービスを提供する者又は医師その他の保健医療サービスを提供する者その他の関係者との連携及び調整その他の援助を行うことを業とする者をいう。

#### グローバル定義

ソーシャルワークは、社会変革と社会開発、社会的結束、および人々のエンパワメントと解放を促進する、実践に基づいた専門職であり学問である。社会正義、人権、集団的責任及び多様性尊重の諸原理は、ソーシャルワークの中核をなす。ソーシャルワークの理論、社会科学、人文学および地域・民族固有の知を基盤として、ソーシャルワークは、生活課題に取り組みウェルビーイングを高めるよう、人々やさまざまな構造に働きかける。

### 2 公益社団法人による社会貢献

そうなんです。専門職が国家資格合格後も学び続けているってすごく安心します。

いえいえ、実は、公益社団法人として活動している本当の意味は、神奈川県内における社会福祉の増進及び県民の生活の向上に寄与することなんです。

具体的には、学び続けている私たち社会福祉士が現場で感じることを共有し、学んだことを県民の皆様の福祉の向上に役立てたり、県民の皆様向けに講座の企画運営も行っている団体なんです。

つまり、社会福祉士のための団体ってことですか？

公益社団法人神奈川県社会福祉士会はどんな団体ですか？

先程、様々な人の相談に乗るために学び続ける必要性をお伝えしましたが、

私たち社会福祉士が専門性を維持強化するための学びの場や分野を超えた交流をする場を提供しています。

会長さんからお話しを聞き、神奈川県社会福祉士会の会員の皆さんのすばらしさを実感しました！

会長さん、県民に向けて最後に一言お願いします。

はい

私たちが県民のために講座を企画してくれているんですね。

はい、県民講座は、皆さんが知っておくこといいと思う内容を無料で開催しています。

ちなみに、神奈川県社会福祉士会の会長、理事、その他役員は、基本的に社会福祉分野の現場で仕事をしながら、休みの日を活用し、無報酬で活動しています。

えっ、無報酬なんですか？

はい、仕事以外でも社会貢献の意欲ある人材が集まっています。

ありがとうございます。これからも神奈川県社会福祉発展のため、よろしくお願いします！

神奈川県社会福祉士会の会員は、日本社会福祉士会、日本ソーシャルワーカー連盟、国際ソーシャルワーカー連盟にも加入しているってことなんです。世界のグローバル定義も実践します。

すごいことなんだろうが、何だか難しそうなお話ですね。

はい、現場で県民の皆さんの相談支援を担いつつ、新しいサービスを創り出したり、皆さんの意見を参考に提言したり、制度をよくしていく運動をすることも専門なんです。

ですから是非、地域包括支援センターや病院等にいる社会福祉士に遠慮なく色んな相談をしてみてください！

## 湘南東支部からの報告

神奈川県社会福祉士会・湘南東支部は、藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町を圏域とする会員274名(2022年4月現在)を数える県内8支部あるうちのひとつです。支部長、副支部長、幹事からなる執行部は支部としては画期的となる事務局体制を新しく整え、現在は総務・会計グループ、組織強化グループ、広報・情報グループに分担。さらに防災・災害企画チームも加えて会員の皆様のお手伝いになるよう努力しています。

「地域福祉の推進と共生社会の実現に向けた取り組み」「ひとりひとりの尊厳を守る権利擁護の活動」「社会福祉に携わる専門職としての資質向上と人材の育成」「地域の関係機関等との連携強化」を大切にして年間を通しさまざまな活動を行っており、たとえば定例会(勉強会)は奇数月に、テーマに沿った学びの場を開催、懇親会や「い~すとの会」で会員間の交流のきっかけづくりを行っています。幹事会は毎月行い、課題解決に向けて話し合いを行っています。「寒川町ふれあい福祉フェスティバル」への参加は、昨年、一昨年はコロナ禍により中止となりましたが、恒例行事のひとつ。地域の住民の方々との交流と社会福祉士会のPRにもひと役買っています。そのほか、秋の「七土業無料相談会」への参加や支部の総会にあたる「全体会」、新入会員の歓迎会等も積極的に行っているほか成年後見「ばあとなあ神奈川」の一翼を担い社会に貢献しています。

また、昨年度から続いている藤沢市と支部執行部との話し合いが今年秋には「ヤングケアラー」の問題をスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの方々を交えることで、行政、教育の両機関とともにこの問題を私たち福祉の専門職が考えるという機会を予定しており、地域の支援力強化に寄与できることを目的として目下頑張っているところです。



▲支部をわかりやすく紹介した三つ折りのパンフレットをつくりました

### 仲間との出会い「い~すとの会」

同じ社会福祉士として仲間と出会い、話し合い、つながりをひろげる「い~すとの会」はエリア内の福祉カフェなどを利用して気軽に参加できるよう工夫しています。仕事の悩みや喜びを共有するコンセプトが好評で、6月11日にオンライン方式で実施した際には計13名の参加を数えました。そこで2グループに分かれてディスカッション。「地域の違い、特性をとらえて、どのように地域とかわっていくのか」といった問いや実践の悩みなどのほか、仲間づくりの大切さを再認識したり、アルコール依存症の支援、成年後見制度の相談といった具体的な支援についてなど、若いソーシャルワーカーの方々の参加もあり、大いに盛り上がりました。



▲オンラインでも活発な幹事会



▲5月21日藤沢市「ミナパーク」で開催した全体会とその後の市民公開講座を兼ねた講演会では地元用田にある「示現寺」住職を務める鈴木泰堂さんを招き「生きること、死ぬこと、地域福祉」を参加者とともに考えました

# 〈2021 (令和3) 年度 理事会報告〉

※感染対策で会議形式はすべてオンライン会議

## ■通常理事会 (通し開催回数第10回目) 2022年2月15日 (火) 19:30~21:30

議長: 隅河内会長 議事録署名: 出席全理事・監事 出席理事: 12名 監事: 吉田・東海林 事務局: 2名

**審議事項**〈議事全承認〉 議案1: 入退会審査(1月分)…入退会審査→1月入会3、退会7、転入1、転出4、1月末会員数3,110、県内登録者数19,000、組織率16.37%。 議案2: ばあとなあ神奈川後見人等候補者推薦、法人後見状況…名簿登録に係る異動状況2月1日登録者数635、家裁名簿登載者数は576。法人後見10件。 議案3: 規則類制定及び改正案…細則13号権利擁護センター「ばあとなあ神奈川」運営委員会運営に関する細則改正案を検討、承認。 その他協議・報告事項 全了承。

## ■臨時理事会 (通し開催回数第11回目) 2022年3月8日 (火) 19:30~21:00

議長: 隅河内会長 議事録署名: 出席全理事・監事 出席理事: 13名 監事: 吉田 事務局: 2名

**審議事項**〈議事全承認〉 議案1: 入退会審査(2月分)…入退会審査→2月入会0、転入1、転出4、退会7、1月末会員数3,100名、県内登録者数19,005名、組織率16.31%。 議案2: ばあとなあ神奈川後見人等候補者推薦、法人後見状況…2月1日~2月28日受付登録及び抹消申請については、4月1日付名簿登録審査に反映予定。法人後見10件。 議案3: 2022年度神奈川県社会福祉士会事業計画案…本会HPに2月28日から、3月6日まで、事業計画案を掲載し、会員の意見を伺う期間を設定したが、特に意見はなかった。2022年度事業計画案承認。 議案4: 2022年度神奈川県社会福祉士会予算案…2022年度予算案について承認。 議案5: 2022年度資金調達及び設備投資の見込み…現在、借入の予定はなく設備投資の予定もないことを確認、承認。 議案6: 第5期(2020・2021年度)代議員・予備代議員(追加)…選挙管理委員会報告を確認。第1地区代議員1名、予備2名、第2地区予備2名、第3地区代議員1名、予備代議員1名の氏名承認。 議案7: 規則類改正…細則6号職員の育児休業に関する細則(案)、細則7号職員の介護休業に関する細則(案)、基準5号ハラスメントの防止について、改正の内容について承認。 その他協議・報告事項 全了承。

## ■通常理事会 (通し開催回数第12回目) 2022年3月29日 (火) 19:30~20:30

議長: 隅河内会長 議事録署名: 出席全理事・監事 出席理事: 9名 監事: 吉田・東海林 事務局: 1名

**審議事項**〈議事全承認〉 議案1: ばあとなあ神奈川名簿登録審査…対象は670名。登録料保険料の未納者0。新規登録63名。607名が更新。再登録は0。更新する607名のうち現に受任している者は555名。名簿登録対象外となる者のうち、抹消申請者12名。更新申請者ほか一覧をもとに詳細を確認、名簿登録について承認。 議案2: 支部幹事変更(横須賀三浦・湘南東支部)…支部の幹事変更を承認。 議案3: 事業賠償責任保険及び任意労災保険…事業実施に対する賠償責任や職員に対する賠償責任を負った場合の本会での保険対応について検討。3社見積結果確認検討。1社の保険を決定し承認。 議案4: 2022年度ばあとなあ神奈川地区コーディネーターの委嘱について…一覧の14名を承認。 議案5: 2022年度ばあとなあ神奈川成年後見相談員の委嘱について…一覧の記載氏名を確認81名を承認。 議案6: 規則改正…①規則11号 就業規則改正案 ②規則12号 非常勤職員就業規則改正案 ③規則13号 職員給与規則改正案 ④細則5号 神奈川県地域生活定着支援センター非常勤職員のフレックスタイム制に関する細則改正案 その他協議・報告事項 全了承。

# 〈2022 (令和4) 年度 理事会報告〉

※感染対策で会議形式はオンライン会議

## ■通常理事会 (2022年度通し開催回数第1回目) 2022年4月12日 (火) 19:30~20:30

議長: 隅河内会長 議事録署名: 出席全理事・監事 出席理事: 13名 監事: 吉田 事務局: 2名

**審議事項**〈議事全承認〉 議案1: 入退会審査(3月分)…入退会審査→3月入会0名、転入2、転出5、退会85、3月末会員数3,012名、県内登録者数19,009名、組織率15.85%。 議案2: ばあとなあ神奈川後見人等候補者推薦、法人後見状況…次回理事会での審議へ繰り越し。 議案3: ばあとなあ神奈川名簿登録審査…登録状況の増減及び更新申請者の増減について変更を確認。 議案4: 倫理委員会の審査結果報告を受けて理事会態度決定…本会方針を検討。 議案5: 2022年度支部公益事業活動費交付申請…各支部公益事業活動費の申請一覧を確認、支部活動費の交付予定金額を確認。実際の交付金額は、2022年3月31日の決算時の各支部の現預金残高を控除したもので決定。 その他協議・報告事項 全了承。



# 公開講座 & 研修会

お申込み・  
お問合せは

電話：045-317-2045

FAX：045-317-2046 e-mail：web@kacsw.or.jp  
公益社団法人神奈川県社会福祉士会 事務局 までお願いします。

月	日	開始時間	終了時間	研修名	概要	場所	主催	対象	費用
7	18	15:20	16:50	第2回定例会	会員相互の意見交換	藤沢市分庁舎 地域活動室1	湘南東支部	支部会員	無料
9	23	15:00	17:00	第3回定例会	ヤングケアラー問題を考える① グループワークによる 事例検討会	藤沢駅近辺 会議室	湘南東支部	支部会員	無料
9	30	19:00	20:30	たまひよオアシス in 相模原	ゲストスピーカーを招き、社会福祉の専門集団として福祉でつながりを見つけ、気軽に楽しく話し合える仲間づくり	①Zoomによる オンライン開催 ②さがみはら市民活動 サポートセンター	相模原支部	社会福祉士取得者又はこれから社会福祉士を目指す方などなたでも ①30名②8名 (いずれも先着順)	無料

開催を予定しております研修・公開講座等は、新型コロナウイルスの感染状況により、やむなく開催を中止、あるいは延期する場合がございます。ご迷惑をおかけ致しますが、何卒ご理解頂きますようよろしくお願い申し上げます。  
なお、最新の状況につきましては本会のホームページをご確認ください。

<http://www.kacsw.or.jp/publics/index/234/>

神奈川県社会福祉士会 研修 講座

検索



BEST SHOTを  
お待ちしております!



## 表紙写真大募集!!

あなたの写真で「かながわの風」の表紙を飾りませんか?

広報委員会では「かながわの風」の表紙を飾る写真を募集しています。

**テーマ** 神奈川の風景

**カメラ** デジタルカメラで、一眼レフやコンパクトカメラ、スマートフォンなど機種は問いません。

**画素数** 3024×4032ピクセル以上

**送信先** koho@kacsw.or.jp

《ご注意》

- 写真のファイルサイズが大きい場合は、クラウドストレージなどをご利用ください。送信方法が不明な場合は、左記メールアドレスまでご相談ください。
- 人物を被写体にしないでください。人物が個人を特定できるサイズで写っている場合は、同意を得た場合でも採用しない場合があります。
- 採用する場合は、掲載号発行前にメールにてご連絡を差し上げます。不採用の場合はご連絡を差し上げませんので、ご容赦ください。

## 編集委員も 同時募集中!



本会会員の皆様の中で、広報制作に興味・関心がお有りの方は、事務局までお知らせください。是非、新しい「風」づくりに参加をお願い致します。なお、広報委員会は原則として奇数月の最終週の火曜日、19:00～21:00に開催しております。

(広報委員長：日向 明)

## 編集後記

泥中の蓮(でいちゅうのはす)であれ…

蓮は、日本全国の水辺などで見ることが出来る水生植物であり、根は「レンコン」として食べられることでも有名である。仏教では極楽浄土に咲く花とされており、蓮の花が仏具の模様に描かれていることが多いのはこのためである。代表的な花言葉は、「清らかな心」「神聖」を持つ。泥水の中から出てきて、気高く清らかな花を咲かせるその姿に、「人」を重ねることもある…。

「泥中の蓮」とは、汚れた中であっても清らかさを保ち続けていることの例えである。私たちの社会は少なからず、自分を取り巻く周囲の環境や考え方に影響されてしまうものである。周囲の考え方や言動が過激なものであったり、マナーのない行動であったりすれば、自ずと自分の行動も過激になりがちである。子供であれば、尚更その影響を受けやすいのではなからうか。そんな中、周囲に影響されず、清らかさを

保ち続けている様子を表す言葉が「泥中の蓮」である。未だ終息の兆しを見せないウイルスや、物価高騰等の経済課題、元総理が演説中に凶弾に倒れるという姿が列島に衝撃を与えた記憶に新しい事件、大阪府富田林市で、2歳の女の子が自宅に放置され熱中症で短い命を終えた事件等々、私たちは筆舌に尽くし難い哀しみや様々な社会不安がある状況と向き合っているが、せめて心だけは清らかさを保ち、他人を思いそして支えあえる社会でありたいと願う…。そんな思いを込めて表紙を「蓮」に決めたのである。今一度頁を戻し、しばし写真を見つめて頂きたい。

ちなみに、美しい蓮の花を咲かせるためには、「ドロドロ」の泥を含む汚れた水が必要なのだとか。逆に、綺麗に澄み渡る真水では、ここまで美しく大きな花は咲かないと言われている。心に留めておきたい…。

(広報委員長：日向 明)